

授業科目 数学の基礎 II

【担当教員名】 本間 久文	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・臨床・視機・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○		

【一般目標：GI0】

高校までに学んだ数学を復習し、大学で使われる高等数学の基礎固めをする。数学に関する基礎的な知識の習得と技能を習熟し、数学的に物事を考える能力を身につけ、それらを活用する態度を育てる。数学の基本は、公式などの結果だけを覚えるのではなく、その結果に至るプロセスを覚え理解することである。それにより、数学的に物事ごとを考える能力が身に付く。

【行動目標：SBO】

1. 小学校・中学校・高校で12年間で学んだ、算数・数学の内容を再確認する。
2. 数学的なものの見方や考え方ができる。
3. 数学が身近なものであることに気づく。
4. 数学の基本である図形と関数に関する理解を深め、応用できるようになる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	平面図形	1, 3, 4	毎回課題・演習を実施する予定
2	三角形と三角比	1, 2, 4	
3	関数	1, 2, 4	
4	微分	1, 2, 4	
5	積分	1, 2, 3, 4	
6	確率	1, 2, 3	
7	統計	1, 2, 3	
8	まとめ	1, 2, 3, 4	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	大学生の数学リテラシー 数学がわかる	飯島徹穂 編著、岩本悌治、佐々木隆幸 山田研也	共立出版 技術評論社	2011・2,600円＋税 2008・1,780円＋税
その他の資料	プリント配布 中学校・高校の数学の教科書			

【評価方法】

・出席状況(10%)、試験(90%)により評価する。

【履修上の留意点】

- ・できればメモリ機能付きの電卓又は関数電卓を持参してほしい。
- ・積極的に授業に参加することを望む。